

敬て天下の志士に訴へます!!!

事情じやを得ぬとあるにしても九百に近く生業を放棄しこの不景氣の時活動者をして結成に連れしる大電電機株式會社の態度は實に言語に絶したものであります

からなつては我等はたゞ九百の生業の爲めに天下に訴へるより外道が無いのです。新聞紙など御存知の通り我等は決して無理な要求をしたのではありません。大電として當然な事可きことに就て要求したものであり、第一回の委員分會に於いては要求を既し得なかつたものを再度要求したに止るのです

我等は勿論雙方に就てこの問題を解決しようと考えたものではありませぬ。たゞ我等は對資本家の根本主義として團體交渉権の確證を資本側の不當なる制約撤消の公案を提出したのであります。それしむる我等の輕慢だとすれば天

下向者が輕蔑でないものがありますか。今や九百の生業は血のなごしつあります。構想する大電は締結しては満足せずして九百の名を一度に威背しました。天下の公義を知るものは何人がその態度を憎まぬものがありますか

弱者を愛し弱者に味方して下さる天下の志士に人々来て我等を援けて下さい。罷工基金に金が入ります。ストライキ破りを強飛して下さい。日本全國の志士に大諸君は、人のストライキ破りをも大腕に遠ざけるよう御注意下さい。

伏して天下に訴へます。暴虐なる資本家を打倒して植たしむることは日本をして暗黒の目を迎へかきしめる口火であることを考へて下さい。

弱者の味方應酬されたらちの、及、大和理の中は燃ゆる炭火の血は此日本を暗黒の目に迎へます。大和理の血は此日本を暗黒の目に迎へます。大和理の血は此日本を暗黒の目に迎へます。

大電罷工團

10.18.19
F. J. ...

10.18.19
F. J. ...

● 従業員諸君に檄す

いよゝく大電は行詰つた。そうしていはく、誠首を始めた。

諸君は決して急いでではならぬ。今までの通りの冷靜な頭をもつて進んで行かなければならない。

誠首なんかは吾等のかねて覺悟して居たことで大電は我々の思ひ通りになりつゝあるのだ。

諸君は目的達成まで決議の如く堂々と罷業を続けられよう。急がず。強がらず。我等の勝利は諸君に最後の五分間にあるのだ。

大電罷工團